



みどりのきずな

平成 29 年 3 月 31 日発行 第 31 号

編集: 緑区支え合いのまち推進協議会広報部会 発行: 緑区支え合いのまち推進協議会事務局 緑保健福祉センター内

TEL:043(292)8142 FAX:043(292)8276

緑区支え合いのまち推進計画 第 4 期区計画作成にあたって —推進協議会の役割と体制—

委員長 岡本 博幸

〇はじめに

平成 30 年度から 3 年間、第 4 期緑区支え合いのまち推進計画(以下:区計画)が実施されます。重点目標設定にあたっては、地域住民の福祉に対する要望を十分に反映することを第一に考えています。

皆様のご意見は地区の役員に届けていただければ大変うれしく存じます。区計画をどのような内容にしていくのか協議する平成 29 年度は重要な年になります。ご協力をよろしく願います。

〇区計画策定までのスケジュール

・2月14日(火)役員打ち合わせ(区高齢障害支援課、社会福祉協議会が同席)をし、策定までの日程、重点目標の基本的考えを協議。

- ① 住民の福祉に対する意見を収集する。
- ② 重点目標は地区エリア全体の課題を設定。
- ③ 取組項目設定は地域福祉の各活動団体の考えを反映させる。
- ④ 地域包括ケアシステム、生活困窮者自立支援方策等を図り、テーマに取り込む。
- ⑤ 重点目標は複数課題を設定する。

・3月25日(土)推進協議会

- ① 基本方針の話合い及び確認。
- ② 区内の 4 地区ごとにワークショップ形式で福祉課題を話し合う。
- ③ 社協・高齢障害支援課との参加連携を図る。

- ④ 町内自治会・民生委員・ボランティア団体・NPO・学校・PTA・社会福祉事業者・あんしんケアセンターからの視点で、どのようなことが協力できるかを明確にする。
- ⑤ 各団体独自の活動目標を策定する。
- ⑥ 障害分野等、地区特定しないものは、エリア単位ではなく区全体として考えていく。

・6月末 推進協議会

区計画の素案の作成案を提示と協議

- ① 4 地区部会エリアの重点目標の内容について提案・検討
土気部会エリア・菅田地区部会エリア・おゆみ野地区部会エリア・椎名地区部会エリア
- ② 各団体と地区部会との連携
- ③ 各団体独自の活動目標の提案
- ④ 地区部会エリアごとにワークショップ形式において協議

・9月末 推進協議会

区計画の承認

〇まとめにかえて

社会の少子高齢化に伴い独居高齢者の増加、要支援者を支える仕組み、見守り体制、子育て等に対する支援体制の確立等、課題は山積しています。また、未来の社会を担う子供たちへの福祉教育の充実及ボランティア力の育成も今後の課題と考えています。

ご意見をぜひお寄せください。



椎名地区

椎名小学校 福祉体験学習



平成 28 年 12 月 16 日に椎名小学校の 3 年生から 6 年生 150 名は、福祉体験学習として中島憲吾さんのお話を伺いました。中島さんは学生時代にスノーボードでの事故で下半身麻痺となり車いす生活となりましたが、「車いすバスケット」に出会い、パラリンピック出場を目指して日々努力されています。中島さんの普段の生活ぶりの話や車いすバスケットの実技を交えた対戦などで交流しました。

中島さんの体験談の中で「怪我をする前は、ただ漠然と目標もなく暮らしていましたが、肢体不自由になってからは、自分で出来ることは自分でしようと思ひ、4 か月間の努力を重ねやっと 1 人でスムーズに車いすに乗れるようになりました。目標を持つこととそれに向かって努力することで一歩前進しますよ」という言葉に感銘を受けました。



競技用から普段の車いすへの移乗



子ども達からは活発な質問！

誉田地区

社協誉田地区部会 障害者福祉委員会の活動

社協誉田地区部会の障害者福祉委員会では、今年度、障害者施設を見学しました。

平山町にある「poco a poco びいーぼ」と誉田町にある「銀河舎」です。両施設とも通所型の施設で、poco a poco びいーぼは、生活介護の施設、銀河舎は就労継続支援をしている施設です。銀河舎では箱折り等の軽作業を見学させていただきました。

生活介護とは、昼間、入浴・排せつ・食事の介護などを行うとともに、創作的活動や生産活動の機会を提供することです。就労継続支援とは、企業で就労困難な障害者に一定期間、働く場を提供し、知識・能力の向上、維持のために必要な訓練を行うことです。

1 月には、上記 2 施設のほかに、エルピザの里（高田町）、しいのみ園（高田町）にもタオルを贈呈し喜んでいただきました。

これからも地区部会として地域の障害者や障害者施設に対して出来ることを考えていきたいと思ひます。



poco a poco びいーぼ

土気地区

第2回ボランティア研修・交流会

平成29年2月15日、本年度2回目の研修会が開催されました。ふれあい食事会の調理ボランティアやいきいきサロン、子育てサロン、散歩クラブ等多くのボランティアの皆さんが参加しました。普段はなかなか全体で集まることはできないので、研修と交流を深める機会になりました。

丸島部会長より、現在土気地区には150名を超えるボランティアの方が大変活発に活動していることが報告され、その支援と協力があればこそ色々な活動ができるという話がありました。

現在の活動は高齢者の健康年齢を延ばしていくための活動が中心であること、子育てサロンは若い母親の仲間づくりのできる場としての活動を行っていることの説明がありました。

これから地区部会として取り組まねばならないこととしては、介護保険の要支援1及び2の方々への関わりであり、具体的には、見守り活動、支え合い活動へのさらなる取組が増えてくることが強調されました。これは介護保険法の改正で要支援1及び2の方に対しては現状の訪問支援や通所支援以外に地域でも支えていくという流れになっているためです。今まで以上に地域での取り組みが重要になってきます。



研修・交流会の様子

おゆみ野地区

がんばれ！子ども達！！



第8回おゆみ野四季の道駅伝大会は、平成29年2月19日に開催され、700名以上の子どもたちがタスキをつなぎました。この日は雲一つない晴天でしたが強い風が吹いていました。走り終えた選手たちは中継点ごとに引率されて開閉会式会場の泉谷小学校校庭に戻り、まずは無事に到着したことの報告と手続きを済ませます。そして、トン汁めがけて一目散です。

今年も1,000食以上のトン汁を有志が準備しました。前日の夜には大量の野菜を刻み、大会当日は早朝からガスの準備をしてトン汁作りを始めます。砂ぼこりの中で仲間と一緒に美味しそうにトン汁を平らげ、「おかわりある？」と尋ねる子どもたちの姿に私たち大人も元気づけられます。健やかに育ててほしい！そう願いながら、トン汁を盛り続けました。



大勢の参加者と温かいトン汁

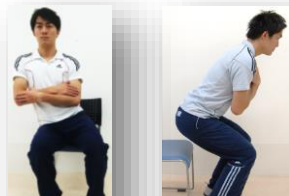


シニアリーダー体操とは？

転倒予防・認知症予防に大切な運動を組み合わせた体操です。

年齢不問

お体の状態に合わせた
レベルで実施できます！



骨盤体操

スクワット

①骨盤体操

カラダをしなやかに！

②筋力トレーニング

スクワット、腹筋・
背筋で転倒しない
カラダ作り！

③脳トレーニング

ステップを行いながら
課題を行い脳に刺激を！

体操教室 会場

◎事前申し込み不要！参加費無料！

椎名公民館	金曜	10:00~11:00
誉田公民館	月曜	14:00~15:00
土気公民館	木曜	10:00~11:00
越智公民館	火曜	14:00~15:00
イオン鎌取	月曜	14:00~15:00
おゆみ野公民館	金曜	14:00~15:00
有吉小学校	第1・3土曜	10:00~11:30
泉谷小学校	第2・4土曜	10:00~11:00
緑区社会福祉協議会	水曜	10:00~11:00
大椎台自治会館	第1~3月曜	13:30~14:30
ウェルエイジング	原則第4水曜	13:30~15:30
(おゆみ野公民館)	※不定期開催のため要確認	

※詳細日程は、下記のシニアリーダー事務局までお問い合わせください。

皆様お誘い合わせの上、ご参加下さい！

シニアリーダーとは？

千葉市介護予防事業のシニアリーダー講座（全12回）を修了した地域の介護予防を推進するボランティアです。
参加者の皆様にシニアリーダー体操を指導します。

※シニアリーダーは個人及び団体の名称

シニアリーダーの活動

- ①地域に「シニアリーダー体操教室」を立ち上げます！
- ②シニアリーダー体操を通して、市民に介護予防の知識、方法を学んでもらいます。

小学校の空き
教室でも開催！



時には、
レクリエーションも



千葉市の8年後……

2025年の千葉市は、以下になることが予想されています。

- ☑「3人に1人が65歳以上」
- ☑「65歳以上の方の5人に1人がひとり暮らし」
- ☑「65歳以上の方の8人に1人が認知症となる」
- ☑「介護に関わる人材が約4,000人不足」

→住み慣れた地域でいつまでもいきいきと元気に生活するためには、「住民による、住民のための活動」が必要であり、昨年度より千葉市で開始となったのがシニアリーダーを養成する『シニアリーダー講座』です。

今後の見通し

平成29年2月末現在、緑区内 **シニアリーダー登録者56名** **20箇所**で体操教室を実施

→シニアリーダー登録者を400名、体操教室50箇所以上を目標とし、高齢者が歩いて通え、介護予防・閉じこもり予防はもちろん、人とのつながりを大切にする、支え合う町づくりにつなげる

お問い合わせ

地域でシニアリーダー体操教室の立ち上げ、シニアリーダー体操の紹介をご希望の方は下記までご連絡ください。

シニアリーダー事務局 043(300)3356

編集後記 推進協議会の広報に携わってはや10年、地域福祉の課題も徐々に具体的な取組みに推移しつつあります。掲載の記事が、皆様の福祉に関する関心を喚起し、地域の困っている方の一助になれば幸甚です。(K・N)